

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(緊急時対策所の居住性)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への反映箇所	備考
		ヒアリング資料番号	図書種別、目録番号	図書名称	該当頁					
1	2022/3/1	NS2-添1-076(比)	比較表(VI-1-9-3-2)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)	P.140	表1-1 炉心内蓄積質量について、審査ガイドにおける核種類欄の適正化を検討すること。	2022/4/26	別添1 表1-1 炉内蔵量(安定核種を含む)における表示核種を審査ガイドに合わせて修正しました。	NS2-添1-076改01「VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書」別添1 P.3(通し頁P.74) NS2-添1-076改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)」P.141	
2	2022/3/1	NS2-添1-076(比)	比較表(VI-1-9-3-2)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)	P.13	火災により発生するばい煙や有毒ガス及び降下火砕物に対する外気の取り込みの一時停止について、説明の補足を検討すること。	2022/4/26	3.4緊急時対策所換気空調系等の運用 の下に(1)炉心の著しい損傷が発生した場合のタイトル及び(2)ばい煙や有毒ガス及び降下火砕物が発生した場合を追加し、各条文における説明内容を補足説明資料に記載しました。 また、当該修正に伴い補足説明資料の目次ページ番号を修正しました。	NS2-補-016 改03「工事計画に係る補足説明資料(その他発電用原子炉の附属施設のうち緊急時対策所)」P.45~48	
3	2022/3/1	NS2-添1-076(比)	比較表(VI-1-9-3-2)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)	P.15	緊急時対策所空気浄化フィルタユニットを通らない空気の流入に関する記載の統一を検討すること。	2022/4/26	「フィルタユニットを通らない」の記載に統一しました。	NS2-添1-076改01「VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書」P.6.24(通し頁P.8.26) NS2-添1-076改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)」P.14,15,44	
4	2022/3/1	NS2-添1-076(比)	比較表(VI-1-9-3-2)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)	P.19	対策要員等の被ばく防護を考慮した緊急時対策所空気浄化フィルタユニットの設置位置について、説明の追記を検討すること。	2022/4/26	緊急時対策所の出入口方向への放射線が遮蔽壁により遮られる位置に設置していることについて追記し、緊急時対策所空気浄化フィルタユニットの配置図を図3-4に示しました。	NS2-添1-076改01「VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書」P.8.51(通し頁P.10,53) NS2-添1-076改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)」P.19,101	
5	2022/3/1	NS2-添1-076(比)	比較表(VI-1-9-3-2)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)	P.21	酸素濃度計及び二酸化炭素濃度計の計測範囲の妥当性について、居住性又は機能の説明書への追記を検討すること。	2022/4/26	【NS2-他-102「島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(緊急時対策所の機能)」のNo.10にて回答】	—	コメント移動
6	2022/3/1	NS2-添1-076(比)	比較表(VI-1-9-3-2)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)	P.42	地表面沈着濃度の評価式について、記載の適正化を検討すること。	2022/4/26	評価式の誤記について修正しました。	NS2-添1-076改01「VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書」P.23(通し頁P.25) NS2-添1-076改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)」P.42	

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別、 目録番号	図書名称	該当頁					
7	2022/3/1	NS2-添1-076(比)	比較表(VI-1-9-3-2)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)	P.43	グラウンドシャインの線源領域を評価点から400mまでとした理由について、説明の補足を検討すること。	2022/4/26	補足説明資料「13. グラウンドシャインの線源領域について」にて、グラウンドシャインの線源領域として評価点から400mとした考え方を追記しました。また、当該修正に伴い補足説明資料の目次ページに追記しました。	NS2-補-016 改03「工事計画に係る補足説明資料(その他発電用原子炉の附属施設のうち緊急時対策所)」P.88	
8	2022/3/1	NS2-添1-076(比)	比較表(VI-1-9-3-2)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)	P.100	図3-3 緊急時対策所空気浄化フィルタユニットの概略図について、空気の流れを示す色の識別の適正化を検討すること。	2022/4/26	図3-3について、流路を示す着色を統一し凡例にも追記しました。	NS2-添1-076改01「VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書」P.50(通し頁P.52) NS2-添1-076改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)」P.100 NS2 補-016 改03工事計画に係る補足説明資料(その他発電用原子炉の附属施設のうち緊急時対策所)P.44	
9	2022/3/1	NS2-添1-076(比)	比較表(VI-1-9-3-2)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)	P.135	図4-9 酸素濃度及び二酸化炭素濃度の推移について、加圧方法を空気ポンベから空気浄化送風機への切り替え時に二酸化炭素許容濃度の基準を超過していることに関して、説明の追記を検討すること。	2022/4/26	図4-9中に以下のとおり説明を追記しました。「加圧方法を空気ポンベから空気浄化送風機へ切り替えた直後、一時的に空気浄化送風機使用時のCO2許容濃度を超過しているが、CO2濃度は低下傾向であり、換気の再開により短時間で許容濃度未満に低下することから、居住性上の問題はない。」	NS2-添1-076改01「VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書」P.68(通し頁P.70) NS2-添1-076改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)」P.136	
10	2022/3/1	NS2-添1-076(比)	比較表(VI-1-9-3-2)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)	P.108	直接ガンマ線の評価点高さである原子炉建物運転階中心位置が評価モデル図中で分かるような記載を検討すること。	2022/4/26	図4-5(2/4)について、原子炉建物の線源体系モデルと緊急時対策所側の評価点の位置関係が同一の断面図中で確認できるように図を修正しました。	NS2-添1-076改01「VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書」P.58(通し頁P.60) NS2-添1-076改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)」P.110	
11	2022/3/1	NS2-添1-076(比)	比較表(VI-1-9-3-2)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)	P.57	設計漏えい量について、類似施設である免震重要棟で実施した気密試験結果の漏えい率を用いた妥当性に関して、説明の補足を検討すること。	2022/4/26	換気設備の容量設計を行う上で保守的に仮定した漏えい量であることが分かるよう記載拡充しました。	NS2-添1-076改01「VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書」P.27,29(通し頁P.29,31) NS2-添1-076改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)」P.57,59	
12	2022/3/1	NS2-補-016 改01	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(その他発電用原子炉の附属施設のうち緊急時対策所)	P.42	図3-2 チェンジングエリアの差圧計について、図示の統一を検討すること。	2022/4/26	図3-1及び図3-2について、チェンジングエリアの差圧計を含め、補足説明資料と図を統一しました。	NS2-添1-076改01「VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書」P.48,49(通し頁P.50,51) NS2-添1-076改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)」P.94,95	
13	2022/3/1	NS2-補-016 改01	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(その他発電用原子炉の附属施設のうち緊急時対策所)	P.45	ラフフィルタに関する記載の統一を検討すること。	2022/4/26	「平型フィルタ」に統一しました。	NS2-補-016 改03「工事計画に係る補足説明資料(その他発電用原子炉の附属施設のうち緊急時対策所)」P.45	

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別、 目録番号	図書名称	該当頁					
14	2022/3/1	NS2-添1-076(比)	比較表(VI-1-9-3-2)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)	P.57	免震重要棟で実施した気密試験結果の漏えい率について、設計上で使用しているということが分かるように記載の適正化を検討すること。	2022/4/26	(No114-11と同様) 換気設備の容量設計を行う上で保守的に仮定した漏えい量であることが分かるよう記載拡充しました。	NS2-添1-076改01「VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書」P.27,29(通し頁P.29,31) NS2-添1-076改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)」P.57,59	
15	2022/3/1	NS2-添1-076(比)	比較表(VI-1-9-3-2)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)	P.26	備考欄の炉内蓄積量に関する記載の統一を検討すること。	2022/4/26	「炉内内蔵量」に統一しました。(ガイド等からの抜粋の記載を除く)	NS2-添1-076改01「VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書」P.12,13,14,36,38,39,別添1P.1,3,5(通し頁P.14,15,16,38,40,41,72,74,76) NS2-添1-076改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)」P.26,27,28,71,73,74,75,138,141,145 NS2-補-016 改3 工事計画に係る補足説明資料(その他発電用原子炉の附属施設のうち緊急時対策所)P.7,23,25,77	
16	2022/4/26	NS2-添1-076改01	施設個別説明書(VI-1-9-3-2)	VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書	P.53	図3-4について、遮蔽壁が分かるように追記を検討すること。	2022/6/2	図3-4に、緊急時対策所遮蔽の範囲を色付きで表示するように修正しました。また、図のタイトルを本文中の記載に合わせて、「緊急時対策所空気浄化フィルタユニットの配置図」に修正しました。	NS2-添1-076改02「VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書」P.51(通し頁P.53) NS2-添1-076改02(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)」P.101	
17	2022/4/26	NS2-添1-076改01	施設個別説明書(VI-1-9-3-2)	VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書	P.70	加圧方法を切り替えた際に一時的にCO2許容濃度を超過するが、短時間のため問題ないとしている理由を説明すること。	2022/6/2	図4-9中の記載について、CO2濃度超過期間に対する考えが明確となるように記載を修正しました。	NS2-添1-076改02「VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書」P.68(通し頁P.70) NS2-添1-076改02(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-9-3-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書)」P.136	
18	2022/4/26	NS2-補-016改03	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(その他発電用原子炉の附属施設のうち緊急時対策所)	P.88	注記*2の記載の適正化を検討すること。	2022/6/2	誤記について修正しました。(下線部参照) (旧)半径400m 内を完全除染した時の線量率低減比 (新)半径400m 内を完全除染した時線量率低減比	NS2-補-016改04「工事計画に係る補足説明資料(その他発電用原子炉の附属施設のうち緊急時対策所)」P.88	

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(緊急時対策所の居住性)

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
No.1～36までは、NS2-他-113改01で整理済みのため省略						
37	NS2-補-016改05	工事計画に係る補足説明資料(その他発電用原子炉の附属施設のうち緊急時対策所)資料No.3	P.56	他図書(放射線管理施設の補足説明資料)の水平展開として、加圧判断フローに示す監視パラメータの判断基準値に到達しない場合であっても、総合的に判断して加圧操作を実施することが分かるよう、記載を適正化しました。	2022/10/19	
38	NS2-補-016改05	工事計画に係る補足説明資料(その他発電用原子炉の附属施設のうち緊急時対策所)資料No.3	P.58	他図書(放射線管理施設の補足説明資料)の水平展開として、加圧判断フローに示す監視パラメータの判断基準値に到達しない場合であっても、総合的に判断して加圧操作を実施することが分かるよう、加圧判断フローに注記*4を追記しました。	2022/10/19	
39	NS2-補-016改05	工事計画に係る補足説明資料(その他発電用原子炉の附属施設のうち緊急時対策所)資料No.3	P.58	他図書(放射線管理施設の補足説明資料)の水平展開として、サブプレッションプール水位が通常水位+約1.3m到達の約20分前に加圧操作を開始することについて、緊急時対策所並びに中央制御室待避室の加圧操作時間及び中央制御室空調換気系の運転モード変更時間を考慮していることが分かるよう、加圧判断フローに注記*6を追記しました。	2022/10/19	